

AI搭載ロボアドバイザーTHEO [テオ]のお金のデザイン

運用資産が700億円を突破。

THEO単独で600億突破、THEO以外のビジネスも100億超まで順調に成長中

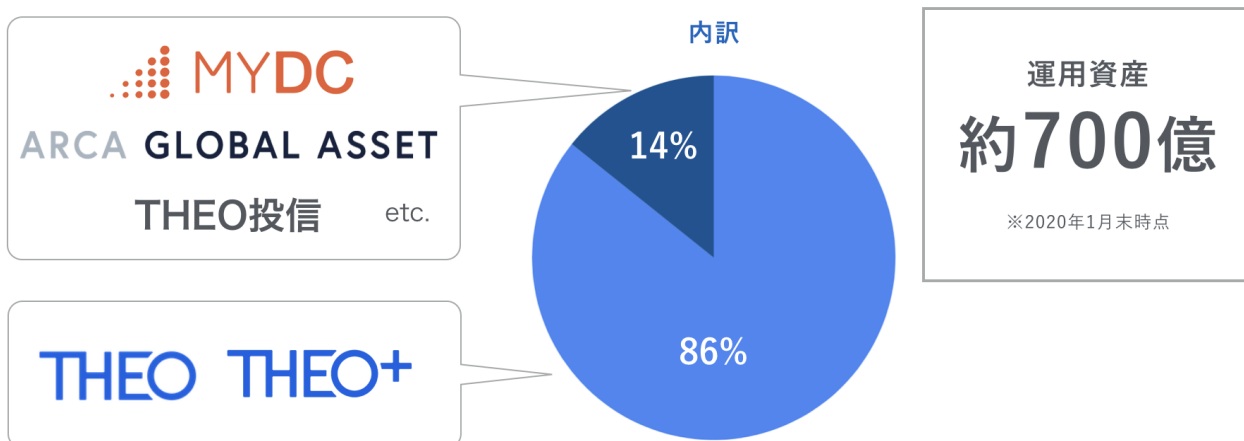
独自のアルゴリズムに基づき、一人ひとりに最適な資産運用サービスを低コストで提供する株式会社お金のデザイン（本社：東京都港区、代表取締役社長：中村 仁、以下、「お金のデザイン」）は、2020年2月7日(金)時点で、ロボアドバイザーTHEO [テオ]、お金のデザイン・グローバル・リアルアセット・ファンド等のTHEO投信、機関投資家向けチャンネル ARCA GLOBAL ASSET、iDeCoサービス MYDCなどを合わせたお金のデザイン全体の運用資産が700億円を突破したことをお知らせします。ロボアドバイザーTHEO [テオ] 単独の運用資産も600億円、口座数が11万5千件に達し、THEO以外の運用資産も100億円超となり、全体の約14%まで成長しています。

【THEOのこれまでのあゆみ】

- 2016年2月 ロボアドバイザー「THEO」サービス開始
- 2017年1月 お金のデザインのiDeCo「MYDC」サービス開始
- 2017年4月 「THEO+」が、山口銀行フィナンシャルグループの3行とサービス開始
現在、THEO+の提携先は合計24社まで拡大
- 2018年1月 THEOの機関投資家向け新チャンネル「ARCA GLOBAL ASSET」立ち上げ
- 2018年5月 「THEO+ docomo」サービス開始。
- 2019年6月 マレーシアでロボアドバイザー「MYTHEO」の提供を開始
- 2019年12月 「お金のデザイン・グローバル・リアルアセット・ファンド」の運用開始

【お金のデザイン全体の預かり資産】

THEO（含むTHEO+）の600億円に、お金のデザイン・グローバル・リアルアセット・ファンド等のTHEO投信、機関投資家向けチャンネル ARCA GLOBAL ASSET、お金のデザインのiDeCoサービス MYDCの合計約100億円を加えた700億円がお金のデザイン全体での運用資産になります。



【ロボアドバイザー THEO[テオ]の主な特徴】

- 一人ひとりに合わせたおまかせ資産運用
 5つの質問からお客さまの運用目的を推定し、一人ひとりに合わせた資産運用方針を設定。目的に応じた資産運用をTHEOが自動で行います。
- 最大30種類以上のETFから構成されたポートフォリオ
 THEOのポートフォリオは、最大30種類以上のETF（Exchange Traded Fund = 上場投資信託）から構成されています。細かく分解すると投資先は世界86の国・地域、最終的な投資対象は11,000銘柄以上になり、徹底的な分散投資を行うことでリスク低減を図っています。
- 目的に合わせて組み合わせる、性質の異なる3つの機能ポートフォリオ
 長期的に高いリターンを狙う「グロースポートフォリオ」、相対的に安定的かつ着実にリターンを狙う「インカムポートフォリオ」、株式との相関を避けてリスクの軽減を狙う「インフレヘッジポートフォリオ」の3つを、目的別に組み合わせ運用します。
- CalPERSなど世界最大級の機関投資家も採用しているスマートベータ運用
 市場全体のリスクをとることによるリターンに加え、その他の要因（スマートベータ）から生じるリスクを適切に組み合わせることにより、効率的にリターンの向上やリスクの低減を狙うのスマートベータ運用を採用しています。
- 直近4年間は参考指数のインデックス運用を上回るパフォーマンス
 THEOの直近4年間のシミュレーション（条件等は以下参照）では25.1%で、MSCIグローバル株式インデックスなど※の参考指数22.3%を2.8%上回っています。スマートベータ運用を採用することで、インデックスを上回る実績を今後も狙っていきます。

※期間 1年目：2016年2月1日～2017年1月31日 / 2年目：2017年2月1日～2018年1月31日 / 3年目：2018年2月1日～2019年1月31日 / 4年目：2019年2月1日～2019年6月30日

※参考指数 LGP：MSCI ACWI Index、ICP：Bloomberg Barclays Global Aggregate Bond Index、IHP：輸入物価指数

※2019年5月時点で、35歳、就業者、金融資産500万円のユーザーに設定されているモデルポートフォリオ（グロース59%、インカム30%、インフレヘッジ11%）で月次のリバランスにおいて目標ウエイトとの乖離がないことを前提に計算

※手数料控除後・円建て

今後も、より多くの方の資産運用をサポートしご満足いただけるよう、サービスの向上と提供に努めてまいります。

■THEOについて

THEO のコンセプトは、「プロとAIがいる、おまかせ資産運用。」毎日を全力で生きるすべての人たちをサポートする、AI搭載ロボアドバイザーによる投資一任運用サービスです。年齢や現在の金融資産額などの情報から、ロボアドバイザーが、一人ひとりに合った、最大30種類以上のETFからなるポートフォリオを提案します。最低投資金額は1万円、お申し込みはスマホだけで完了し、運用報酬も最大1.00%（税別・年率）と低コストではじめられる、新しい資産運用のカタチです。



※画像はイメージです

■ THEOの名前の由来について

画家ヴィンセント・ヴァン・ゴッホの弟、テオドール・ヴァン・ゴッホから名付けられました。

生前、絵が一枚しか売れなかったゴッホを経済的に支え、励まし続けたのがテオでした。

「お金」を通じて、自分らしい生き方をサポートしたテオ。テクノロジーによって、わかりづらい金融の仕組みを解放し、お金を将来の不安から希望に変えることで、自分らしく挑戦していける人を応援したい。私たちも、テクノロジーを駆使することで、すべての人にとっての「テオ」になれないか。そんな想いからTHEOと名付けられました。

■ 株式会社お金のデザインについて

お金のデザインのミッションは「人とお金の新しい関係を創る」です。

日本初の独自開発のロボアドバイザーによる投資一任運用サービス「THEO[テオ]」をはじめとして、iDeCoサービス「MYDC」、機関投資家向けチャンネル「ARCA GLOBAL ASSET」、ポイント投資プラットフォームなどのサービスを展開しています。テクノロジーを活用することで、金融・投資の深い知識がなくても、誰もが、当たり前のように資産運用ができる世の中を目指しています。

■ 会社概要

名称	株式会社お金のデザイン (Money Design Co., Ltd.) 金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第2796号 確定拠出年金運営管理機関 登録番号775
加入協会	一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会

所在地	〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル1階
代表者	代表取締役社長 中村 仁
事業内容	投資運用業、投資助言・代理業、第一種金融商品取引業、確定拠出年金運営管理業
URL	https://www.money-design.com/
設立年月日	2013年8月1日
資本金 / 資本準備金	100,000,000円/12,023,924,861円（2019年3月22日現在）

<本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先>

株式会社お金のデザイン 担当：馬場

Email : press@money-design.com

<投資一任運用サービスTHEOに係る手数料等及びリスクについて>

投資一任運用サービスTHEO（以下「THEO」）は、当社との投資一任契約により提供されます。お客様には、当社にTHEO専用の証券口座を開設いただきます。

投資一任契約に関する投資一任運用報酬は、預かり資産の円貨換算時価残高に対して最大1.00%（税別・年率）を乗じた金額となります。組入ETFの売買手数料及び取引所手数料並びに為替手数料等の費用は、当社が負担いたします。なお、THEO専用の証券口座の管理手数料は無料です。

THEOでは、主に外国籍の上場投資信託（ETF）を組み入れます。組入ETFの価格変動リスク及び信用リスクのほか、為替リスク、取扱金融機関に係るリスク等があります。組入ETFの市場価格の下落、為替変動等により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。したがって、投資元本が保証されているものではありません。ご契約にあたっては、契約締結前交付書面や契約約款等を十分にお読みください。